



<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2020年1月14日

ベトナム自動車販売状況

前年比+12%で過去最高

ベトナム自動車工業会(VAMA)の発表によると、2019年の新車販売台数(VAMA非加盟社も含む)は322,322台(前年比+11.7%)となり、過去最高を更新した。乗用車が+20.4%の237,223台と大幅に伸びた。一人当たりGDPが3,000ドルを超え、乗用車の普及が進んでいることが窺われる。

加盟社ごとでは、チュオンハイ(マツダ、起亜ブランド車等を販売する地元資本の企業:Thaco)が前年比-5%ながら首位、2位はトヨタ(レクサス含まず、+20%)、3位はホンダ(+22%)、4位フォード(+31%)、5位三菱自動車(+198%)となった。

2019年の新車販売台数(VAMA加盟社)

順位	メーカー	2019年通期		
		販売台数(台)	前年比(%)	シェア(%)
1	チュオンハイ	91,710	-5	30.0
2	トヨタ(レクサス含む)	80,839	22	26.4
3	ホンダ	33,102	22	10.8
4	フォード	32,175	31	10.5
5	三菱自動車	30,642	198	10.0
	一部VAMA非加盟社を含む合計	322,322	12	-

出所：VAMAのデータを基にキャピタル アセットマネジメントにて作成

以上